

平成27年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成26年11月12日 上場取引所 東

上場会社名 サンユー建設株式会社

四半期決算説明会開催の有無

URL http://www.sanyu-co.co.jp/

(役職名)代表取締役社長 代表者

(氏名) 馬場 宏二郎 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鹿澤 裕聖

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

配当支払開始予定日

TEL 03-3727-5752

平成26年12月16日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

コード番号 1841

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)								
	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,796	26.0	186	55.9	191	38.7	121	42.6
26年3月期第2四半期	2,219	15.6	119	206.3	138	258.5	85	300.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第2四半期	34.47	_
26年3月期第2四半期	24.17	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	11,357	9,285	81.8	2,635.10
26年3月期	11,927	9,195	77.1	2,609.60

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 9,285百万円 26年3月期 9,195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭		
26年3月期	_	10.00	_	15.00	25.00		
27年3月期	_	10.00					
27年3月期(予想)				15.00	25.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

								(%表	示は、対前期増減率)
	売上	高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,500	△1.1	400	5.8	410	△0.2	250	1.3	70.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	4,000,000 株	26年3月期	4,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	476,166 株	26年3月期	476,096 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	3,523,880 株	26年3月期2Q	3,523,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
	(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	2
4.	四半期財務諸表	3
	(1)四半期貸借対照表	3
	(2) 四半期損益計算書	{
	第2四半期累計期間 ·····	8
	(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	(
	(4)四半期財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、消費税引上げの影響があり、企業の生産活動は弱含みでありましたが、比較的に設備投資や公共投資は堅調になり、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましては、受注環境は活性化してまいりましたが、労務単価の上昇や建設資材価格の高止まりなど 依然として厳しい経営環境が続いてまいりました。

このような状況の中、当社の当第2四半期累計期間における売上高は2,796百万円(前年同期比26.0%増)、営業利益186百万円(前年同期比55.9%増)、経常利益191百万円(前年同期比38.7%増)、四半期純利益121百万円(前年同期比42.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建築事業)

当第2四半期累計期間の受注高は2,043百万円(前年同期比37.6%減)となり、完成工事高1,510百万円(前年同期比1.7%増)、同総利益6百万円(前年同期比78.0%減)となりました。

(不動産事業)

当第2四半期累計期間は賃貸事業が堅調に推移し販売用不動産の売上も増加したことにより売上高939百万円(前年同期比55.0%増)、同総利益308百万円(前年同期比40.5%増)となりました。

(金属製品事業)

当第2四半期累計期間は売上高158百万円(前年同期比29.7%増)、同総利益7百万円(前年同期比975.1%増)となりました。

(その他事業)

その他事業は、保険代理店業及び平成25年10月から開始したホテル事業でありますが、売上高188百万円、同総利益6百万円となりました。なお、前期に含まれていない事業もある為、前期比率は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、現金預金及び長期貸付金等の減少により前事業年度末に比べ569百万円減少し11,357百万円となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、工事未払金等の減少により前事業年度末に比べ659百万円減少し2,071百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、繰越利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ89百万円増加し9,285百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月19日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 642, 589	2, 543, 943
受取手形・完成工事未収入金等	373, 648	326, 838
不動産事業未収入金	7, 287	11, 849
未成工事支出金	37, 563	43, 436
販売用不動産	-	1, 039, 873
不動産事業支出金	708, 837	352, 722
商品及び製品	15, 920	16, 263
原材料及び貯蔵品	11, 469	12, 475
仕掛品	7, 302	9, 127
その他	20, 909	13, 013
貸倒引当金	△50	△36
流動資産合計	4, 825, 476	4, 369, 507
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2, 057, 798	2, 010, 112
構築物(純額)	29, 043	27, 549
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	56, 336	53, 398
土地	3, 806, 596	3, 806, 596
リース資産(純額)	18, 971	17, 709
建設仮勘定		28, 000
有形固定資産合計	5, 968, 747	5, 943, 366
無形固定資産	28, 859	30, 195
投資その他の資産		
長期貸付金	763, 338	649, 829
その他	382, 928	406, 629
貸倒引当金	△42, 010	△42, 010
といって といっと といっと といっと といっと といっと といっと といっと	1, 104, 257	1, 014, 448
国定資産合計	7, 101, 864	6, 988, 011
資産合計	11, 927, 340	11, 357, 519
_		. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	583, 416	403, 740
短期借入金	360, 000	300, 000
未成工事受入金	429, 487	216, 317
引当金	6, 101	4, 004
その他	422, 935	212, 775
流動負債合計	1, 801, 940	1, 136, 838
固定負債		
退職給付引当金	145, 096	144, 205
役員退職慰労引当金	110, 949	115, 416
その他	673, 390	675, 402
固定負債合計	929, 436	935, 025
負債合計	2, 731, 376	2, 071, 863
純資産の部		
株主資本		
資本金	310, 000	310,000
資本剰余金	310, 093	310, 093
利益剰余金	8, 932, 166	9, 000, 785
自己株式	△397, 122	△397, 176
株主資本合計	9, 155, 137	9, 223, 703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40, 826	61, 951
評価・換算差額等合計	40, 826	61, 951
純資産合計	9, 195, 964	9, 285, 655
負債純資産合計	11, 927, 340	11, 357, 519

(単位:千円)

67,000

3, 353

70, 353

121, 478

(2)四半期損益計算書(第2四半期累計期間)

法人税、住民税及び事業税

法人税等調整額

法人税等合計 四半期純利益

前第2四半期累計期間 当第2四半期累計期間 平成25年4月1日 平成26年4月1日 (自 (自 平成25年9月30日) 平成26年9月30日) 売上高 完成工事高 1, 485, 140 1,510,656 606, 085 939, 727 不動産事業売上高 兼業事業売上高 128,002 346, 532 売上高合計 2, 219, 228 2, 796, 916 売上原価 1, 504, 311 完成工事原価 1, 456, 299 不動産事業売上原価 386, 189 630, 833 兼業事業売上原価 129, 367 331, 914 売上原価合計 1, 971, 856 2, 467, 060 売上総利益 完成工事総利益 28,840 6,344 不動産事業総利益 219,895 308, 894 兼業事業総利益又は兼業事業総損失(△) $\triangle 1,364$ 14,618 247, 371 329, 856 売上総利益合計 127,819 143, 459 販売費及び一般管理費 119, 552 186, 397 営業利益 営業外収益 受取利息 18,873 1,792 受取配当金 4,356 3,529 その他 2,317 1,903 24, 719 営業外収益合計 8,052 営業外費用 支払利息 5, 171 2,515 103 社債利息 433 その他 389 営業外費用合計 5, 994 2,618 191,831 経常利益 138, 278 税引前四半期純利益 138, 278 191, 831

52,000

1,099

53, 099

85, 178

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u> </u>
税引前四半期純利益	138, 278	191, 831
減価償却費	66, 365	59, 709
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 485$	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	96	$\triangle 2,297$
退職給付引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 7,883$	△890
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3, 800	4, 466
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	100	200
受取利息及び受取配当金	$\triangle 22,402$	△6, 148
支払利息	5, 604	2, 618
有形固定資産売却損益(△は益)	△607	_
売上債権の増減額(△は増加)	310, 439	45, 738
未成工事支出金の増減額(△は増加)	5, 893	△5, 873
販売用不動産の増減額 (△は増加)	213, 534	$\triangle 1,039,873$
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△405, 488	352, 939
仕入債務の増減額(△は減少)	△398, 866	△179, 675
未成工事受入金の増減額(△は減少)	200, 538	△213, 169
未払消費税等の増減額(△は減少)	△232	△67, 165
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△19, 349	3, 272
その他の流動負債の増減額(△は減少)	$\triangle 6,275$	△13, 300
その他	20, 546	△2, 825
小計	103, 604	△870, 457
利息及び配当金の受取額	22, 402	6, 148
利息の支払額	△ 5, 656	△2, 670
法人税等の支払額	△41, 759	△127, 718
営業活動によるキャッシュ・フロー	78, 592	△994, 697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 4,527$	△33, 828
有形固定資産の売却による収入	642	-
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1, 142$	$\triangle 1,305$
投資有価証券の売却による収入	_	500
貸付金の回収による収入	758, 844	114, 609
その他	△169	△3, 558
投資活動によるキャッシュ・フロー	753, 646	76, 416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	-	△60,000
社債の償還による支出	△66, 800	△66, 000
自己株式の取得による支出	△38	△53
配当金の支払額	△52, 821	△52, 931
その他	△1, 585	△1, 380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121, 246	△180, 364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	710, 992	△1, 098, 645
現金及び現金同等物の期首残高	1, 592, 049	3, 642, 589
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 303, 042	2, 543, 943
元业及0元亚四寸7000四十岁个72回	2, 303, 042	2, 043, 946

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。